

# 平成29年度事業報告

## 社会福祉法人誠和会 法人本部

### 1. 理事会（役員会）の開催

庶務概況参照

### 2. 評議員選任・解任委員会の開催

庶務概況 参照

### 3. 法人監査会の実施

庶務概況参照

### 4. 会計事務所による会計指導及び外部監査会の実施

①平成29年度も4月より毎月1回実施しました。（日時については庶務概況参照）

②桑原令税理士事務所より保田秀則会計士をお招きし、事務職員立会いの下、各施設の会計担当者に指導をいただきながら、外部監査を実施してもらいました。

### 5. 顧問弁護士への相談によるリスク管理の向上

福岡市みかさ総合法律事務所の井上健二弁護士と電話連絡を密にし、職員労務管理、クレーム対策、また諸規程の文書の作成や変更を相談し、適切なアドバイスを受けました。

### 6. 資産管理及び施設・設備の整備や廃止

①「有福保育園」の閉園に向けた作業を進めて行き、年度末の3月31日付けで廃止、「上府保育園」に統合しました。（別項参照）

②「みなと保育園」を認定こども園に衣替えし、名称も合わせて「認定こども園みなと子ども園」に変更することとしました。保育園部160名はそのままで、幼児園部15名の定員を設定しました。

③「みなと保育園」の旧館園舎を平成30年2月28日までに完全解体しました。そして借地していた底地を土地所有者に返還しました。なおこれに伴い、法人本部及びみなと子ども園の所在地が浜田市港町165番地1より浜田市港町263番地1に変更となりました。

④「長沢保育園」の園舎増改築工事を実施しました。1号棟は部分解体を実施した上で、部屋の間仕切り変更を含め、大幅な改修を実施しました。2号棟は部屋の面積調査を実施し、外側に避難階段を設置しました。3号棟は家曳きをした上でトイレを設置しました。4号棟物置は完全に解体しました。新しく5号棟が平成30年3月15日付けで完成しました。

⑤法人及び各施設の整備及び資産管理を実施しました。（各施設の事業報告参照）

### 7. 職員求人活動の取り組み強化

①県社協・福祉人材センター主催「県外保育士養成校における学生と県内保育所との就職相談会」に参加  
山口短期大学 平成29年6月21日（水）山口県防府市 同校出身若手保育士男女1名ずつ参加

②養成校主催の校内ガイダンスに参加

山陰中央専門大学校 平成29年7月12日（水）松江市 同校出身若手保育士男女1名ずつ参加

③求人のための学校訪問を積極的に行ない、就職担当者に求人資料を直接渡すようにしました。そして、さらに相談の上求人票を提出する様にしました。

・島根県 平成29年4月20日（木）トリニティカレッジ 出雲校、島根県立大学短大部、山陰中央専門大学校

・山口県 平成29年4月24日（月）山口短期大学

・広島県 平成29年5月22日（水）文教女子大学、比治山大学短大部、安田女子短期大学、  
広島文化学園大学短大部

・岡山県 平成29年6月 1日（木）新見公立大学短大部、中国短期大学

・神戸市 平成29年6月 1日（木）神戸女子短期大学

④県社協・福祉人材センター及びジョブカフェしまね浜田・江津地区雇用推進協議会主催の就職フェア・相談会に参加、ブースの設置を行ない対応しました。

・平成29年5月21日（日）福祉・保育の就職フェアしまね 会場 浜田市いわみーる

- ・平成30年3月 4日（日）福祉・保育の仕事就職・転職フェア 会場 松江市くにびきメッセ
- ⑤浜田・江津地区雇用推進協議会（雇推協）関連の様々な就職に関する情報の獲得に力を入れました。
- ⑥ハローワークへの求人をこまめに実施しました。
- ⑦県社協・福祉人材センターへの求人をこまめに更新・実施しました。
- ⑧法人・施設のホームページを利用し求人案内をしました。
- ⑨積極的に保育実習生の受入れを行ない、求人活動の一助としました。

みなと—2名    こくふ—1名    有福—1名

## 8. 法人運営に関する研修会・講習会等への参加派遣

### ①法人業務

- ・県主催 保育士確保支援制度説明会に事務担当者を派遣  
平成29年 5月26日（金） 島根県浜田合同庁舎
- ・市主催 社会福祉法人指導監査説明会・監事対象研修会に両監事が出席  
平成29年 7月10日（月） 浜田市総合福祉センター
- ・市主催 社会福祉法人指導監査説明会・理事対象研修会に理事が参加  
平成29年 7月10日（月） 浜田市総合福祉センター

## 9. 有福保育園閉園における道筋（主なもの）

### ①浜田市子育て支援課との協議

- ・平成29年 5月31日（金） 有福保育園存続について4月25日の江津市の見解を報告し、それを踏まえ有福保育園を閉園し上府保育園と統合する案について打診しました。浜田市も法人の判断に委ねるとのことでした。また平成15年の民営化の際の覚書や建物譲渡・土地貸与の契約に沿って後始末してほしいとの要請がありました。
- ・平成29年11月 6日（月） 有福保育園存続の閉園について庁議資料として浜田市議会に発表する旨の相談があり、了承しました。これにより29年度末に有福保育園を閉園し上府保育園と統合することが確定しました。

### ②江津市子育て支援課との協議

- ・平成29年 4月21日（金） 今後の江津市における保育施設整備計画を伺いました。有福保育園存続のための補助金、跡市地区の園児の入園促進の要請などを行ないましたがゼロ回答でした。
- ・平成29年 5月25日（金） 再度有福保育園存続の協力要請を拒否されましたので、閉園し上府保育園と統合する案について打診しました。法人の判断を尊重するとのことでした。
- ・平成29年10月 3日（火） 正式に有福保育園を閉園し上府保育園と統合する旨報告しました。

### ③保護者会役員会・在園児保護者との協議・説明

- ・平成29年 6月20日（火） 保護者会の役員さんに集まっていただき、これまでの経過説明を行ない、有福保育園を30年度末に閉園し上府保育園と統合する案について報告しました。
- ・平成29年 6月24日（土） 参観日に併せ保護者の皆さんに対し、これまでの経緯と共に、有福保育園を30年度末に閉園し上府保育園と統合する案について報告しました。
- ・平成29年 9月26日（火） 9月25日（月）の当法人理事会の決議により閉園・統合の時期が29年度末になったため、保護者の皆さんに対し、園児の保育希望について調査しました。
- ・平成29年12月13日（水） 統合先の上府保育園において、有福保育園在園児と保護者を対象に施設見学会及び保育体制説明会を実施しました。

### ④浜田市有福地域の自治会との協議

- ・平成29年10月16日（月） 町内会の役員さんに集まっていただき、これまでの経過説明を行ない、有福保育園を29年度末に閉園し上府保育園と統合する案について報告しました。
- ・平成29年10月21日（土） 有福町内会全世帯に対し「有福保育園の今後について」という文書を役員さんを通じて配布していただきました。これにより有福保育園を29年度末に閉園し上府保育園と統合することを報告しました。

#### ⑤江津市有福温泉地域の方への説明

- ・平成29年10月29日（火） 有福温泉地区の皆さんが集まる有福温泉町内運動会に出向き、有福保育園を29年度末に閉園し上府保育園と統合する案について報告しました。

#### ⑥統合先の上府保育園保護者への説明

- ・平成29年11月14日（火） 29年度末の有福保育園の閉園と30年4月1日よりの統合について法人より手紙を作成し、全保護者に配布し説明しました。

#### ⑦閉園式及び記念行事の開催

- ・平成30年 3月24日（土） 浜田市長様はじめ沢山の来賓の臨席、地域の方々、保護者の参加を得て、閉園式及び記念セレモニーを挙行了しました。

### 10. 法人保育園・認定こども園6施設の連携を深める事業の実施

#### ①合同職員会及び合同法人内研修会

平成29年4月1日（土）上府保育園遊戯室

- 研修（1）誠和会就業規則等諸規程、法人の理念・目標の理解の徹底
- （2）研修計画の説明

#### ②各種会議（幹部会会議・園長会議・主任保育士会議・給食担当者会議・運動担当者会議）の定例化

主任保育士会、給食担当者会を例年どおりおおむね毎月1回ずつまた運動担当者会議を5回開催しました。また従来の園長会を幹部会と名称変更し毎月1回実施し、新たに園長の連絡会議を設定し月1回開催しました。

#### ③ 園児友好サッカー大会実行委員会会議

6園と認定こども園日脚保育園代表との打ち合わせ会議を数回実施しました。

### 11. 職員の技能向上のための各種研修会・講習会の企画・実施

#### ①行政等よりの支援を得ての研修

- ・人権研修会……みなと他各園で実施 浜田市教育委員会専任講師よりの指導を得ました。
- ・エピペン研修会……平成29年6月30日（金）浜田市総合福祉センター
- ・CAP研修会……平成29年9月29日（金） あさひ子ども園

#### ②法人独自の研修計画を立案し各種研修の実施（主としてみなと保育園が会場）

- ・社会人研修会 平成29年10月27日（金）桐生のぼる・谷口真実子先生（あさひ子ども園）
- ・ダンス研修会、子ども歌劇研修会 平成29年10月28日（土）桐生のぼる・谷口真実子先生
- ・積木実践研修会 6つの施設それぞれで実施・・中木秀成先生及び中木明美先生
- ・AED救急法講習会 6つの施設それぞれで実施・・(株)ALSOKの指導講師

### 12. インターネットの利用

- ・法人本部において決算書類をインターネットを利用して公開しました。また求人活動に利用する方向で進めることにしました。
- ・新規の上府保育園を含め6つの施設において、それぞれの独自のホームページの維持・更新を実施し、幅広い情報発信を行ないました。
- ・インターネットを使い保育や事務関係を中心にさまざまな情報の入手を行ない、活用しました。

### 13. 経理事務体制の確立

- ・29年度も会計の能率的な研究実践を行ない、経理責任者や担当者を確立、それに関わる事務職員の養成を図りました。また29年度より各施設に分散して会計、事務処理を実施しました。
- ・事務職員体制の充実化を進め、内部牽制体制をより強固なものとししました。また、経費のムダ使いを抑制する努力を重ねてきました。
- ・内部監査についても監査担当者を指名し、監査を実施しました。